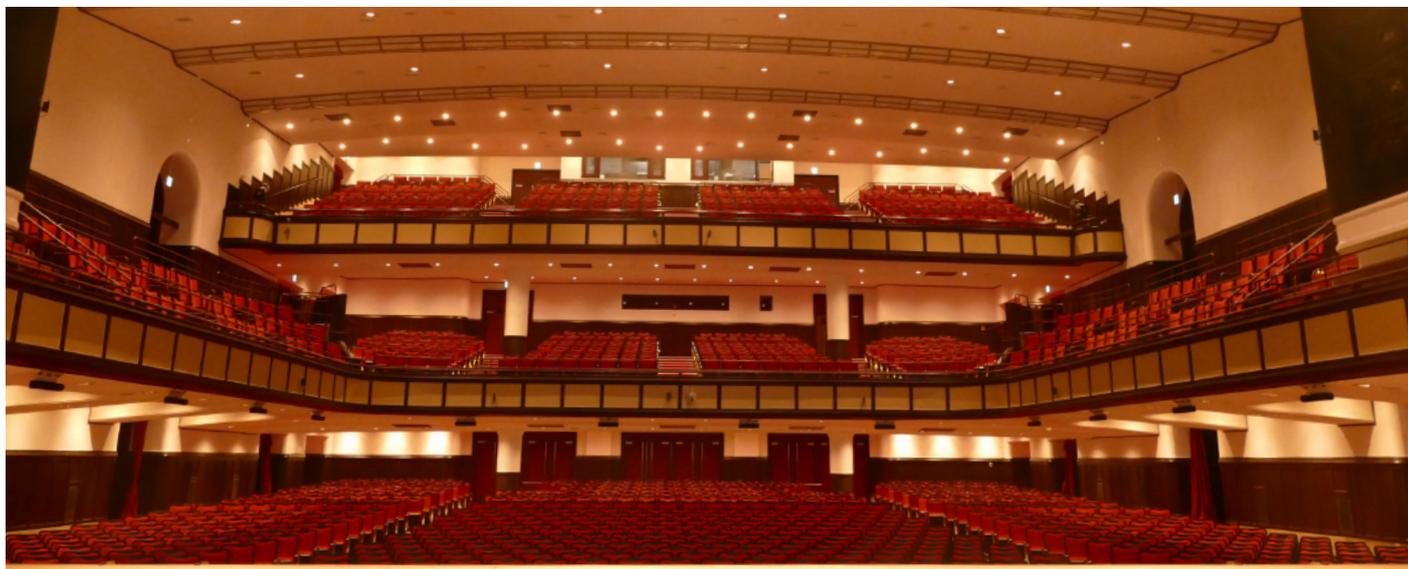


講演会やコンサートから、 シネマ上映にも対応した設備を導入。



名古屋市公会堂様

導入システム：
ホール音響システム+
デジタル・シネマ・サウンドシステム

導入時期：2019年2月 導入地域：愛知県名古屋市

課題：

- ・音の明瞭度の低さや、客席の位置による音圧や音質のバラツキを解消したい
- ・歴史的建造物の内装イメージを損なわない配慮が必要

解決策：

- ・事前の音響測定や綿密なシミュレーションで、どの席にも“良い音”が届くように工夫
- ・内観イメージに配慮してスピーカーを目立たないように配置

“常設のホール音響だけで講演会からコンサート、シネマ上映までさまざまな用途に対応という要望に応じて、歴史的建造物である当館の内観への配慮もしていただきました。”

名古屋市公会堂
舞台管理担当者 野田 篤宏 様

※所属は納入時のものです。

背景

市随一のホールに相応しい舞台音響をめざして

当地を代表する歴史ある多目的ホール・名古屋市公会堂。建物や設備の老朽化に伴い2017年に閉館し、2年をかけて建物の長寿命化と舞台音響設備の大規模改修工事を実施することとなりました。

舞台音響設備のデジタル化による、音の明瞭度や客席の位置による音圧や音質のバラツキの改善といった改修前の課題への対応にくわえ、総席数1,552席の大ホールでは、その規模の大きさから映画試写会のニーズも増加しているため、シネマ・プロジェクターと“デジタル・シネマ・サラウンド”を実現する5.1chシネマ設備の導入が検討されていました。

導入した理由

歴史的建造物の内観を損なわずに、高音質とシネマ対応を実現

名古屋市公会堂では、講演会からコンサート、映画試写会までさまざまなイベントが開催されます。その多様な用途に対応する音響システムを、どの用途にもオールマイティに高音質でありながら、舞台音響にふさわしいクオリティを備えたシステムで実現。

90年近くの歴史を持つ建物の内観を損なうことなく、大型ホールの音質向上とシネマ対応を実現するシステム構築力を評価いただき、ホール音響システム+デジタル・シネマ・サウンドシステムを採用いただきました。

歴史的建造物が利便性・快適性向上のためリニューアル

1930年に昭和天皇のご成婚を祝し、名古屋市の記念事業として開館した名古屋市公会堂は、国内有数の文化と社交の殿堂として広く市民に親しまれ、講演会やさまざまな催し物、近年ではコンサートや映画試写会にも活用されています。利用者の利便性や快適性向上のため耐震補強と大規模改修工事を行い、2019年3月にリニューアルオープンしました。

- 所在地：〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号
- URL： <https://nagoyashi-kokaido.hall-info.jp/>



▲名古屋市公会堂



導入後の効果

綿密なシミュレーションで、すべての席に“良い音”をお届け

3階構成、総席数1,552席を有する大ホール。その広い視聴エリアのすべての席に“良い音”を届けるため、システム設計に際しては、事前の音響測定やシミュレーションを綿密に実施。メインスピーカーやプロセニウムスピーカー、サイド・スポットスピーカーに再生可能帯域が広い3ウェイラインアレイスピーカーを採用したほか、各バルコニーの下に向けて天井に2ウェイスピーカーを計30台設置し、改修前の課題であった、音の明瞭度の低さや、客席の位置による音圧や音質のバラツキを解消しました。

多様な活用ニーズに応えるシステム

大ホールは、講演会からコンサート、映画試写会まで幅広い用途で活用されます。舞台音響にふさわしく、かつ用途を問わず高音質を実現できるオールマイティなスピーカーを選定し、システムを構築。すべての催しに常設機器のみで対応でき、ホールの多様な活用ニーズに応えています。

シネマに対応したハイエンドホールを実現

映画試写会に対応するため、シネマ・プロジェクターを導入。舞台左右のスピーカーと2階のバルコニー下に設置された計12台のサラウンドスピーカーにより、1階中央のブロック(約500席)で5.1chサラウンドを実現。どの席でも大迫力のサウンドが体感でき、映画ならではの小さい音もきちんと客席に届けられるようにしています。

建物内部のデザインイメージを損なわないスピーカー設置などを実施

名古屋市公会堂は1989年に名古屋市都市景観重要建築物に指定されており、歴史的建造物であるホールで内観のイメージを損なわないよう配慮が必要でした。今回のリニューアルでは、スピーカーの設置方法を工夫。たとえばサラウンドスピーカーは、横向きに設置し、建築意匠を優先しながらシステムの品質確保を実現しています。

4階ホールと第7集会室もデジタル化

今回の改修では、講演会などに使用される4階ホール、第7集会室もデジタル化しています。2ウェイスピーカーを採用し、明瞭度の高いクリアな拡声と、前の席と後ろの席の音量差の低減を実現しました。

オールパナソニックで安心・安全の施設運営をサポート

運用面では、制御用映像撮影にHDインテグレートドカメラAW-HE130Wを導入し、映像を高画質化。鮮明な映像とスムーズな操作、低遅延で非常に好評です。また、全館で計32台の監視カメラも導入され、安心・安全の施設運営に貢献しています。



▲舞台上左右に設置されたメインスピーカー



▲舞台上方左右に設置されたサイドスポットスピーカー



▲シネマ上映時は舞台上にスピーカーを配置し、手前にスクリーンを設置



▲サラウンドスピーカーは、内観へ配慮し横向きに設置



▲講演・コンサートに活用される3チップDLPプロジェクター



▲映画試写に活用されるシネマ・プロジェクター



▲HDインテグレートドカメラでスムーズな運用をサポート



▲HDインテグレートドカメラが舞台袖の制御卓に映像を送出



▲4Fホールは2ウェイ4連アレイスピーカーを導入し、明瞭度の高いクリアな拡声を追求



▲第7集会室はアレイスピーカーを導入し、前の席と後ろの席の音量差を低減。



◀独自の顔スマートコーディング技術を搭載した監視カメラなど合計32台を館内に設置

お客様の声

常設のホール音響だけで、さまざまな用途への対応を実現

常設のホール音響だけで講演会からコンサート、シネマ上映までさまざまな用途に対応するサウンドシステムという要望に応じていただくとともに、歴史的建造物である当館の内観への配慮もしていただきました。メインスピーカーはレスポンスが良く、素直な音で、サブウーファーとの組み合わせにより低域がかなり効くことから、シネマにも良いと思います。シネマでこれほど良い音が出たのは初めてであり、感動的でした。サービス面でも、長年のお付き合いを通じて信頼を寄せております。

名古屋市公会堂
舞台管理担当者 野田 篤宏 様
※所属は納入時のものです。

おもな納入機器

ラインアレイスピーカー		
サラウンドシステム		
デジタルシネマプロジェクター		
RAMSA 全天候型スピーカー	WS-LB311	×6台 他
RAMSA ワイヤレスマイクロホン	WX-ST200	×6台 他
3チップDLPプロジェクター	PT-RZ12KJ	×1台
DLPプロジェクター	PT-RW730JW	×2台
HDインテグレートドカメラ	AW-HE130W	×4台
屋内フルHDドームネットワークカメラ	WV-S2130	×23台 他
ネットワークディスクレコーダー	WJ-NV300/4	×2台

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル
ビジネスソリューションサイト
<https://biz.panasonic.com/jp-ja/>

お問い合わせは パナソニック システムお客様ご相談センター



0120-878-410

受付：9時～17時30分（土・日・祝日は受付のみ）

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。（お問い合わせの内容によっては担当窓口をご案内する場合がございます）

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>